

(ご案内資料)

令和元年 5 月
 科学技術振興機構(JST)
 社会技術研究開発センター(RISTEX)
 企画運営室

戦略的創造研究推進事業(社会技術研究開発)における

グラント番号の付番について

○現在進行中の RISTEX プロジェクトにグラント番号が付与されました！

1. グラント番号(grant number)とは？どんなメリットがある？

国内外のファンディング機関によって支援されたプロジェクトに付与される、固有識別番号のことです。

日本国内でも、JST（CREST、さきがけ等）をはじめ、日本学術振興会 JSPS（科研費）、日本医療研究開発機構 AMED などファンディングされたプロジェクト（課題）に対して、グラント番号が付与されています。

国内外の学術情報データベース等では、論文の謝辞情報を収集・登録しています。研究成果発表時に（論文謝辞等において）グラント番号を併記いただくことで、研究成果の流通促進やトレーサビリティ向上等に一定の効果が期待できるほか、施策効果のよりの確な把握のための一手段としても活用されることを目的としています。RISTEX では 2019 年度から、現在進行中（2016 年度以降採択）のプロジェクトに対して、別紙のとおりグラント番号を付与いたしましたので、各プロジェクトにおいては論文等による成果発信の際、どうぞご利用ください。

2. グラント番号の構成は？どう記載すればよい？

グラント番号は 10 桁の数字またはアルファベットで構成され、以下のようになっています。

国コード		機関コード		事業コード		採択年度		PJ(課題)コード	
J	P	M	J	R	X	2	0	A	1

RISTEX の採択プロジェクトであれば、6 桁め（事業コード）までは同一です。

<記載例>

※RISTEX 単独の成果等である場合

(英文の例)

This work was supported by JST RISTEX Grant Number JPMJRX20A1, Japan.

(和文の例)

本研究は、JST、RISTEX、JPMJRX20A1 の支援を受けたものである／ものです。

※複数事業制度による成果等である場合

(英文の例)

This work was supported by JST CREST Grant Mumber JPMJxxxxxx, and RISTEX Grant Number JPMJRX20A1, Japan.

(和文の例)

本研究は、JST、CREST、JPMJxxxxxx、および RISTEX、JPMJRX20A1 の支援を受けたものである／ものです。

※上記は参考例であり、この形式での記載を強制等するものではありません。

<参考>

文部科学省科学技術・学術政策研究所（NISTEP）レポート

「デファクトスタンダードとして浸透しつつある体系的課題番号：公的資金から生み出された成果の計測に向けて」
<http://doi.org/10.15108/stih.00114>